

✿ 神戸大学医学部医学科／永井日翔

僕は高1の秋頃から東京医進数学S、3年頃から中出先生の東京医進物理S、伊東先生の国公立医進・京大英語Sで高進にお世話になりました。理数系は物事の本質を突いていて、例えも分かりやすく、理解が深まったと共に、どんな問題にでも対応できる解き方を学べました。また、英語においても、文の構造把握など、論理的に解く方法を丁寧に教えて下さり、その分かりやすさや応用の幅に圧倒されました。講師の方々も気さくで、相談、質問がしやすく、精神的に助けられた部分も多々あり、進学を目指す友達とも多く出会い、励まし合って頑張ることができました。共通テスト対策でもたくさん助けて頂き、推薦という特殊な形とはいえ合格を勝ち取ることができ、本当に感謝しております。先生方、事務の方々、本当にありがとうございました。後輩のみなさん、これが少しでもみなさんの夢を叶えるための励みになれば幸いです。頑張ってください。

✿ 神戸大学医学部医学科／盈翔真

この度、学校推薦型という形で、神大医学部に合格できました。私は勉学の基礎を築いた上でより深い学びを得たいと思い、高3の夏に高等進学塾を始めました。伊東先生の授業では英作文のスキルについて非常に論理的に学ぶことができ、英語を楽しみながら深めていくことができました。さらに、高等進学塾では塾に直接通わずともネット配信で授業を受けることができる点で魅力的でした。自習室では他校や同校の勉強熱心な友人と互いに刺激し合いながら合格へと突き進めました。第一志望合格まで導いてくださった講師の方々、いつも優しく励ましてくださった事務の方々には感謝しています。“He who moves not forward, goes backward”-Goethe- この合格は終わりではなく、また新たな始まりです。これからの医学も楽しみながら頑張っていこうと思います。

✿ 神戸大学経営学部／中安杏結

私は今年、神戸大学経営学部経営学科に現役合格することができました。皆さんにお伝えできるようすばらしい勉強法などはありませんが、私の受験体験について少し書かせていただきます。まず私は1年生の頃、数学が壊滅的でした。学校から課題として出される青チャートがほとんど理解できず、ひっちゃんかめっちゃんか。校内順位も280人中200位代もよくありました。しかし、2年生でメジアンもやってから、基礎の基礎が理解できるようになり、そこから少しずつきていき、3年生の夏は青チャートに全てを注ぎました。そうして最終的に神戸大学の二次試験で文系数学が易化するという幸運に恵まれたおかげで全完することができました。苦手な科目をここまで頑張れたのも、高進の先生との面談で何度も励ましていただいたからです。本当にありがとうございました。

✿ 神戸大学工学部／松浦圭佑

僕は3年の春休みから高進に通い始めました。苦手科目であった英語と化学の遅れを取り戻すために伊東先生と百道先生にお世話になりました。英語は、授業で読解問題を解いて解き方のコツを教わり、直前期にはたくさんの英作文を添削していただいたことで自分の間違いやすいポイントを確認することができました。化学は、丁寧な解説と授業後の練習プリントのおかげで基礎を固めることができました。特に伊東先生には、勉強方法や模試後のフォローといった点でもご指導いただき勉強計画の参考にすることができました。自分で勉強していると、苦手科目はついつい後回しにしようと思いがちですが、塾に通うことで一定のペースで学習を進めることができるとともに、先生方に励ましてもらうことで苦手を克服することができました。本当にありがとうございました。

✿ 神戸大学医学部保健学科／岡田清来

私が第一志望に合格できたのは、分かりやすい授業や進路指導を提供して下さった高進のおかげだと感じています。伊東先生の英語の授業では、分かりやすさだけでなく頭に残る覚え方を教えて下さったりもしたので、楽しく授業を受講することができました。また、伊東先生には進路指導でも大変お世話になりました。いつも親身になって相談に乗り的確なアドバイスを下さった伊東先生の存在は、受験に対して不安を抱く私の心の支えでした。受験勉強は本当につらくて、自分一人では解決できない悩みがたくさんあります。高進は比較的先生に質問しやすい環境が整っていると思うので、一人でも悩まず他人に頼りながら受験勉強を頑張ってください。応援しています。最後に伊東先生や事務の方々には本当にお世話になりました。出会えて良かったです。ありがとうございました。

✿ 岡山大学医学部保健学科／福本晴香

私は主に英語と物理を受講していました。物理では解法を整理し、どこで使うのかをしっかりと理解できました。英語では基礎的な文構造や文法が全くわかっていなかったのですが、伊東先生のわかりやすい授業のおかげで英語はフィーリングではなくロジカルに解くんだということを知りました。学校では習わない解き方や考え方を教えて頂き本当に受講してよかったし感謝しています。進路相談にも真剣に乗って下さり精神的にも助けられました。そして、私が受験において大事だと思ったことは、自分ができないということを受け入れることです。私は高1の時に勉強を怠ってしまったので、高3の時にはわからないことがたくさんありました。それでもできると信じて頑張ることが大切ですが、その前に出来ない自分を受け入れることは心が強い人がしかできません。受験を通して強い自分になれるよう頑張ってください！

✿ 岡山大学教育学部／大和結彩

私は共通テスト大失敗勢です。第一志望のボーダーに約20点届かず、リサーチはD判定でした。志望校を下げるか死ぬほど悩みましたが、落ちたら私立に行くことと覚悟を決め、第一志望の大学に挑戦することにしました。しかし、合格すると思っていた併願の私立も、結果は不合格と補欠。行く大学を確保できず崖っぷちに立たされた私は、とりあえず二次試験で得点源となる英作文対策を頑張りました。ダメ元で挑んだ二次試験でしたが、本番の自由英作文では大当たりのお題が出題され、また例年より倍率が低かったのも重なり、幸いにも合格することができました。正直私の合格は運勝ちでしかありませんが、志望校を下げずに第一志望の大学に挑戦しようとしてきたことは、今となっては良かったと思います。伊東先生、中西先生をはじめ、お世話になった先生方、事務の方々、本当にありがとうございました。

✿ 岡山大学法学部／花村姫里花

私の受験は部活を引退した高3の5月から始まりしました。この時の私は、今から努力すればきっと第一志望に合格できると信じていました。しかし、受験は想像以上に過酷で残酷でした。思うように上がらない成績。人試本番までに間に合わないという焦りからくる不安。そして、どんなに努力して模試で結果を出していても、本番のたったの数時間ですべてを出しきれなければ簡単に落とされるという現実。これが、私の目の当たりにした大学受験でした。受験期はメンタルが相当にやられると思いますが、本気で取り組みれば必ず自分を成長させてくれる1年になります。どんな結果になろうとも、これまで頑張ってきた努力と時間は決して無駄にはなりません。私は第一志望を諦めましたが、今はこの選択でよかったなと思います。それはこの1年間、たくさん努力して悩んだ末に出した結論だからだと思います。次の受験生も最後まで自分を信じて頑張ってください。高進らぶ♥